



vol.3

R5年5月

坂出緩衝緑地の
未来を考える

ワークショップだより

問合せ先

坂出市 政策部 公民連携・DX推進課

TEL:0877-44-5080

〒762-8601 香川県坂出市室町二丁目3-5

01

坂出緩衝緑地の未来を考えるワークショップとは？

坂出市では、坂出緩衝緑地を「坂出駅周辺再整備基本構想」における6つの拠点エリアの1つとして、豊かな自然環境と長大な空間をいかながら、多様な世代が集い、交流する市民の活動拠点を創出する場とする再整備を計画しています。

そこで、市民の皆様と一緒に坂出緩衝緑地のにぎわい創出を目的とした再整備方針を考えるワークショップを3回開催し、将来ビジョンをとりまとめ、「坂出緩衝緑地再整備基本計画」に反映していきます。

■ワークショップの開催スケジュール

| | 開催日 | 開催場所 |
|---|--------------|-------------|
|  第1回 | 令和5年2月26日(日) | 坂出市役所(大会議室) |
|  第2回 | 3月26日(日) | 〃 |
|  第3回 | 4月16日(日) | 〃 |

第3回ワークショップを開催しました

令和5年4月16日(日)、坂出市役所(大会議室)にて第3回ワークショップを行いました。当日は公募により29名の方にご参加いただき、緩衝緑地再整備に向けた市民目線の意見を頂きました。

ワークショップでは、『ビジョンのとりまとめ・導入機能を検討してみよう』をテーマに、これまでの議論をもとに事務局が作成した基本的な考え方(案)や動線計画、空間計画などに対して意見を出し合いました。その中で班毎に導入してほしい機能の優先順位を決定しました。

🌲 | ワークショップ

ワークショップでは活発な議論が行われました。



🌲 | 全体発表

各班から「重視すべき導入機能」について説明されました。



各班のご意見

各班の検討結果をご紹介します。

賛成意見

追加意見・留意事項

1班

緑地名(案1): 杜の浜公園

緑地名(案2): SAKAIDE GREEN BELT

基本的な考え方・空間配置(案)について

- 意見を反映したプランになっている
- 人の生活に必要な要素は揃っている
- 横の長さをうまく使った整備をしてほしい
- "デパート"ではなく"ショッピングセンター"的になってほしい
→目的を持っていく場所
- それぞれの空間に個性が必要
- 行ってみたいと思わせる工夫が必要
- 「誰でも！」が逆にコンセプトがぶれる原因になるのでは？
→それぞれの空間に対してターゲットを決めてターゲット層の近い空間を並べてグラデーションのように配置する
- 外に向けてアピールできるようにする必要がある

動線計画・樹木の基本的な考え方(案)について

- 運河を取り込んだ動線を整備
- 運河の活用・整備
- わざとB地区とC地区を歩いてもらう工夫が必要

緩衝緑地全体の導入機能について

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位
 - まずは市民が遊ぶ公園(ターゲット:市民)
 - なるべく制約は少なくする
 - 駐車場はさぬき浜街道側全体に配置する
 - 2位
 - 空調のある屋内空間(各所に)
 - トイレと駐車場は離す(トイレ目的に利用される)
 - 広場と道はフラットに(現状段差がある)
 - 3位
 - ナイトウォーク※に最適
 - 夜歩いて楽しめる工夫(今は怖くて歩けない)
- ※夜の森や林の中を歩き夜々の自然(騒音)を感じたりする活動

- 賑わいを集約した管理棟を設ける
- 賑やかな空間も落ち着いた空間も両方築しめる
- アウトドア空間の近くでアウトドア用品等のレンタルも実施

運河を活用した動線整備

B地区

C地区

スポーツ・アクティブ空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位
 - スポーツメーカーのプロデュース
⇒ナイキなどの企業を誘致し目的を持って訪れる場所にする

アート・文化空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位
 - 音楽が流れる空間

アウトドア空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位
 - 誰でも使えて魅力的なキッチン(BBQなどに使える・清潔)
 - アウトドアカーによるプロデュース
 - 2位
 - 気軽にアウトドアができる
⇒手ぶらで出かけてBBQができる
 - 外が見える屋内空間
 - 3位
 - ベジトラグ※の菜園

※ベジトラグ(イメージ)…立って植えられるプランター

- 配置案
- B地区とC地区で展開
 - 西運河の近くにアウトドア空間を配置

賑わい拠点空間

- 配置案
- B地区とC地区両方にあってもいい!
 - 賑わいの種類が複数あってもいい

キッズ空間

- 配置案
- アウトドア空間の近くに配置



緑地名: 道の駅 グリーンパークさかいで

キャッチフレーズ: 市外・県外からもやってくる! 来る人みんなが楽しい公園

2班

基本的な考え方・空間配置(案)について

- OK!
- 動線計画・樹木の基本的な考え方(案)について
- 樹木の基本的な考え方はOK!
- 両景橋は散策路としてGood!
- 運河周辺の動線は漁業組合の車が出入りしており、歩道もないので散策路としては危険
- 海なので水位が上がると危険になるのでは
- 両景橋の傾斜はキツイ
- 自転車が行ける歩行者とは分離した動線もほしい

緩衝緑地全体の導入機能について

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位
 - 駐車場
 - トイレはセットで整備
 - 2位
 - 屋内施設
 - パブリックビューイングが出来るようなモニターを設置
 - 3位
 - フェンス
 - 高低は空間ごとの用途に合わせて検討(例:スポーツ・アクティブ空間は高いフェンス)

アート・文化空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位
 - 何らかの聖地化(ゆかりのあるもの)
 - 結城友奈は勇者である
 - ヤドン
 - 坂出まる
 - 天狗
⇒観音寺や綾川を参考に!
 - 2位
 - マルタス※のような空間(文化施設)
 - ※丸亀市市民交流活動センター
- ※結城友奈は勇者であるとのコラボ
- 出典:道の駅とよほま
- ※ポケットモンスターとのコラボ
- 出典:ひだまり公園 あやかわ(ヤドン公園)

傾斜がキツイ!

散策路としては危険では?

民家側の樹木の間伐については周辺住民の意見を尊重すべき

B地区

C地区

スポーツ・アクティブ空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位
 - バスケットコート
 - フットサルコート
⇒体育館のようにどちらでも使える形
 - 2位
 - アスレチック
 - 3位
 - スケボーパーク
⇒オリンピック種目になり注目度高
他にできる場所が少ない
- 配置案
- B地区西側(広い場所がとれるから)

アウトドア空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位
 - キャンプ・BBQ場
 - 2位
 - 広いドッグラン
 - 3位
 - 釣り堀
- 配置案
- B地区東側(水場があるから、さらいが近いから)

賑わい拠点(道の駅)空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位
 - 産直・マルシェ
 - 2位
 - 飲食店
 - カフェテラス
 - うどん屋
 - キッチンカー
 - 3位
 - 噴水
⇒周りにバラソルを置き、子連れの親たちのコミュニケーションの場に
- 配置案
- C地区西側(駅からの動線)

キッズ空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位
 - 屋内遊具(雨の日でも遊べるように)
⇒コインロッカーや授乳室を設置
 - 2位
 - 安全対策(例:ラバー、フェンス)
 - 3位
 - ドーム広場
⇒防災対策にもなる!
- 配置案
- C地区東側(商業施設からの流れがある)
 - B地区(高学年向けのアスレチックなどは既存の遊具があるB地区がよい)
 - B地区(保育所から散歩に行きやすい)

3班

緑地名: まろっこ OOO 公園
企業名: _____
市の事業なので市が企業と連携してほしい!

基本的な考え方・空間配置(案)について

- ☹️ カフェ導入賛成
- ☹️ 花壇導入賛成
- ☹️ 民間活力賛成 → 例: 森リントン
- ☹️ 駐車場について → さぬき浜街道沿いではなかったのか?
- ☹️ 民間活力について → 若者がチャレンジできる施設へ
- ☹️ 学生が活動できる場所、スペース(貸しオフィス)を作る
- ☹️ 全面禁煙してほしい
- ☹️ 有料の駐車場(周りに止めるから無料の方がいいかも)
- ☹️ 地区ごとの整備を進めるべき
- ☹️ モニュメント設置の場合、リピーター率を考慮するべき
- ☹️ ゴミ箱置か否か、処分どうするか等のルールの設定
- ☹️ 散策路と魅力スポットつける(エリア分け)

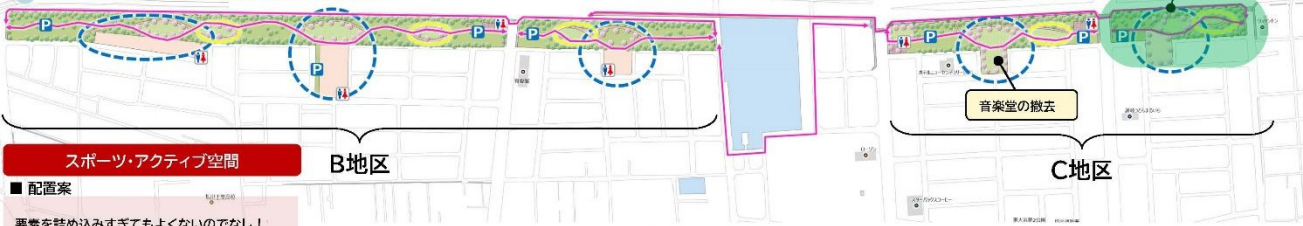
動線計画・樹木の基本的な考え方(案)について

- ☹️ 動線計画 → 施設配置を決定しないと見えてこないのでは
- ☹️ 動線計画 → 現状のままのプランであるため、変えるべき
- ☹️ どこでも歩けるようにしてほしい

緩衝緑地全体の導入機能について

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位: 全面禁煙
・公園のマナー遵守
・ゴミ箱の設置
- 2位: B・C地区ごとの分煙
・防犯対策
- 3位: C地区を優先した歩きやすい道整備



ウエリントンさんに買い取ってもらって森リントン開業

音楽堂の撤去

スポーツ・アクティブ空間

- 配置案
- 要素を詰め込みすぎてもよくないでなし!

アウトドア空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位: BBQ場
・キャンプ場
・オープンキッチン
・販出でとれた魚を売る施設
→ 上記の4施設が一体となるような空間が理想
- 配置案
- B地区(さらいが近い)

賑わい拠点空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位: 森リントン(森×ウエリントン)
→ 民間活力の導入
- 2位: カフェ
- 配置案
- C地区(ウエリントンに近い)

キッズ空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位: 音楽堂の撤去(防犯性を高める)
- 2位: ボールで遊べる公園(フェンスで囲う)
- 配置案
- C地区(保育園が近くにあるため)

アート・文化空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位: もりの図書館
・アート兼ねるベンチ(図書館内)
- 2位: アート作品(瀬戸芸と絡めて)
- 配置案
- C地区(B地区が賑やかな空間なのでC地区は静かな空間にする)

緑地名: さかいで勇者部の里

4班

基本的な考え方・空間配置(案)について

- ☹️ 概ね賛成
- ☹️ 「販出ならではの」部分が欲しい

動線計画・樹木の基本的な考え方(案)について

- ☹️ 概ね賛成
- ☹️ 両景橋の下を歩けるような整備(またはアトラクション等)
- ☹️ 南側の木の間伐(北側は防音対策のため現状維持)
- ☹️ 車道沿いの散策路の安全性を確保する

緩衝緑地全体の導入機能について

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位: 公園の聖地化(テーマ化)
- 2位: 花壇(地元の方との協力)
・キャラのモニュメント
・イベント(始まりは“聖地化”に向けたシンポジウム)
- 3位: 高架



両景橋の下を歩けるような整備(またはアトラクション等)により、B・C地区のつながりを強化する

高架にして歩行者の安全性を確保し、下部分を有効活用する

スポーツ・アクティブ空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位: スポーツ空間
・レンタル公園
- 2位: ランニングステーション
・運べる道具
- 配置案
- B地区(野球場などに近い)ため
安全性の確保

キッズ空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位: 年齢に応じた道具
- 2位: 水場の整備(きれいな)
・着替え・シャワー等ができる場所
- 3位: 飛び出し防止柵
・赤ちゃんの駅(授乳室・オムツ交換)
- 配置案
- B・C地区(育愛館・坂出保育園)

賑わい拠点空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位: 部室(拠点施設) ※アニメの再現
→ 交法の場
- 2位: 飲食店(フードコート) ※アニメの再現
→ アニメ関係メニュー、オリジナル商品
- 配置案
- C地区(坂出駅とのつながり)

アート・文化空間

- 導入したい機能・留意してほしいこと
- 1位: 瀬戸内芸術祭とのコラボ

5 班

緑地名: さかいでフォレストタウン

ゾーンごとに名前をつけて親しみを持たせる！(例:キッズの森・憩いの森・スポーツの森 等)

基本的な考え方・空間配置(案)について

概ねOK

動線計画・樹木の基本的な考え方(案)について

- 歩行者動線は、公園の中を楽しみながら歩ける方が良い
- 倒木などの危険がないように適切な伐採等の管理
- 適切に伐採し、見通しを良くする
- 道路沿いに駐車場の出入口を整備すると、渋滞や事故のリスクが懸念

緩衝緑地全体の導入機能について

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位**
 - 四季折々の花を増やす
 - 木の間伐と彩りの花を組み合わせる
 - イルミネーションやライトアップなどで楽しさを創る
- 2位**
 - ウォーキングやランニングのコース(横長の敷地を活かせる)
 - 花などを歩きながら楽しめる空間とする
- 3位**
 - きれいでおしゃれな空間
 - デザイナーズトイレ... トイレが公園のイメージを決める!
 - おしゃれなごみ箱... 分別の意識が高まる
 - かまどベンチなどで災害時にも利用できる施設

アート・文化空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位**
 - 瀬戸芸の会場
 - さわれる遊べるモニュメント (SNSで発信できるもの)
 - 2位**
 - 高校生の作品展示 (緩衝緑地が身近な場所となる)
 - 郷土作家の作品展示 (市の文化・芸術の理解を深める)
 - 3位**
 - 美術館を持つ
- 配置案
- 緑地全体で考える(歩く楽しみ、人を呼ぶもの)



スポーツ・アクティブ空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位**
 - 需要があり使われるスポーツ施設 (バスケットやフットサル、若者の意見を確認する)
 - 様々なスポーツが楽しめる施設(屋内又は屋根付きが理想)
- 2位**
 - バタンコート (ケートボールより競技人口が多い。番の州で大会あり)
- 3位**
 - 誰でも使える、複合的に使える施設
 - ボール遊びができる広場(年齢層が広がる)
 - レンタル公園、インクルーシブ遊具(誰もが利用できる。家族・年齢等に問わずみんなで一緒に利用できる)

■ 配置案

アクセサや治安の面から西側に目的を持った施設として配置

アウトドア空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位**
 - BBQ場、デイキャンプ場 (定着・人は絶対集まる・交流の場) (宿泊は、治安の面などから不安)
 - 火を使うことから火事などが不安
- 2位**
 - 親子やペットを連れて楽しめる空間
 - ・アスレチック
 - ・ドッグランと犬専用のフォトスポット (ペットと遊べる・写真を撮る場所)
- 3位**
 - サウナ (森の中のサウナ、水着で使えるサウナなど特徴を持たせる!)
 - 変則は難しいかもしれないが、遊んで汗を流す場所として
 - 癒しの里でいらさんに業務提携を持ち掛け、坂出緑地内支店を出してもらう

■ 配置案

さらいさんの近く(遊んですぐに入れる)

賑わい拠点空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位**
 - ・カフェテラス (常にオープンしている施設が必須)
- 2位**
 - ・産直マルシェ等を開催するイベントスペース
 - ・広場・テラス・ベンチ (ハンバーガー、うどん、カフェ等を提供)
- 3位**
 - 中心部のイメージを形成するモニュメント (写真をとって、SNSにあげたいようなもの)

■ 配置案

坂出駅とのアクセス

キッズ空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位**
 - 幼児向け遊具 (安全性と楽しみのバランス)
- 2位**
 - 音楽堂の再整備と活用 (「発表する」という目的の場)

■ 配置案

坂出保育園と育愛館からのアクセス

緑地名: びびびパーク ※子どもはうどんをびびびと呼ぶので

6 班

基本的な考え方・空間配置(案)について

- 人、車の入口を増やす(浜街道側に)
- 浜街道側からの入口を増やす
- B地区:浜街道側を全面駐車場化
- C地区:駐車場+トイレをスポッ的に分散して配置

動線計画・樹木の基本的な考え方(案)について

宅地側(南側)は地元の見えを聞く(樹木について)

緩衝緑地全体の導入機能について

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位**
 - 駐車場
 - ・駐車(輪)場とトイレは近くに設置
 - ・トイレ:老若男女だれもが使えるもの
 - ・トイレ:子どもが喜ぶ入って使って嬉しいデザイン
- 2位**
 - 昼夜ともに明るさの確保 (日中:開けた場所、夜:街灯)
 - ・明るく、見通しの良い木の間伐、芝生、街灯
 - ・街灯、ライト(デザイン性があればより良い!)
- 3位**
 - ベンチ
 - ・モニュメントにもなる
 - ・オリジナル(瀬戸大橋、坂出三金時)
- その他**
 - 花壇(ハーブ等、English名の表記)
 - ツリーハウス(今の木を活かす)
 - 街灯・ライト(デザイン性があれば、より良い)
 - 桜広場+芝生



スポーツ・アクティブ空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位**
 - アスレチック
 - ・小学生以上の子向け
 - ・間伐した木を利用する

■ 配置案

B-1
B地区西側(車通りが少なめ)

賑わい拠点空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位**
 - 道の駅
 - 産直マルシェ
- 2位**
 - カフェなど飲食施設
 - 建物
- 3位**
 - ドッグラン

■ 配置案

B-2(坂出[C]に近い)
B地区:カフェ併設(管理しやすいように)
C地区:キッズ空間

キッズ空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位**
 - 本が読めて中でも遊べるキッズスペース+飲食スペース
 - 絶対屋内
 - カフェなどが入っているメイン施設
- 2位**
 - 幼児向け遊具(モニュメント兼ねる)
 - ・うどんのすり鉢のアリ地獄
 - ・瀬戸大橋のターザンロープ
 - ・幼児向け遊具のある芝生公園(シロツメクサ)
- 3位**
 - 建物
 - ・子どもたちのための棚を設ける (クローバーを植える)

■ 配置案

C地区(まろっこパークに隣接)

キャッチフレーズ: どんな世代にもやさしくて癒されて楽しい公園
基本的な考え方・空間配置(案)について

- 目玉になるトグリが欲しい
- モニュメント できて最初だけ?
- 継続的に人を呼び込む誘因(例)道の駅兼産直+スタバ等
- 周辺のお店(ハンバーグ屋・ケーキ屋)のものを食べられるスペース+テイクアウト

動線計画・樹木の基本的な考え方(案)について

- 橋を通らせるための仕掛け(アート・景色)
- 樹木の整備のやり方見直しが必要(枯れ枝が木に引っかかって茶色に見える)
- 両岸橋東側の道は心理的に通りづらい

緩衝緑地全体の導入機能について
■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位
 - 基本的な環境整備
 - 駐車場
 - トイレ・手洗いの整備
 - 間伐
- 2位
 - 継続的に人を呼び込むコンテンツ(誘因)
 - インスタ映え
- 3位
 - 広報計画・PR(観光協会との連携)
 - ポランティアで清掃(横木公園や音楽堂)

アート・文化空間
■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位 瀬戸内芸術祭の会場にする

■ 配置案

B・C地区の両岸橋東西エリア


スポーツ・アクティブ空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位
 - 常時スポーツができる空間
 - 世代を超えてスポーツで交流
- 2位
 - 団塊世代が楽しめるスポーツで健康増進

■ 配置案

B地区(地域の方がゲートボールなどをしている)

アウトドア空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位 アスレチック
- 2位 ドッグラン
- 3位 菜園

■ 配置案

B地区(エリアを有効に使うため)

賑わい拠点空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位
 - 周辺のお店との連携
 - 外での飲食
- 2位
 - 瀬戸芸期間中に学生のチャレンジショップを開催

■ 配置案

C地区(駅からのアクセスが良いから)

キッズ空間

■ 導入したい機能・留意してほしいこと

- 1位
 - 既存の遊具の再整備
 - 遊具を増やす
 - インクルーシブ遊具
- 2位
 - 赤ちゃんの駅(遊びながら休憩、オムツ替え)
 - 遊具の傍に休憩場所

■ 配置案

B・C地区共通
エリアごとに遊具のテーマを変えて分散させる

全グループの意見のまとめ

多くの班から挙げられた代表的なご意見をご紹介します。

基本的な考え方・空間配置(案)

- 明確なターゲットに対する坂出らしい個性あるコンセプトのもと整備を行ってほしい
- モニュメントを設置してもリピーターがやってくるのか疑問
- 駐車場整備
- 人を呼び込む誘因が必要

動線計画・樹木の基本的な考え方(案)

- 西運河周辺は車通りもあるため散策路として動線に加えるのは危険
- 運河を活用した動線(水上の移動など)を検討してほしい
- ウォークアブルにするための工夫や仕掛けづくりが必要
- 樹木の整備は近隣住民の意見を確認した上で実施する必要がある

緑地全体の導入機能について

- 駐車場
- 屋内空間
- 花壇
- 間伐による見通しの向上
- 街灯

スポーツアクティブ空間

- バスケットコート
- フットサルコート
- アスレチック
- レンタル公園
- 団塊世代向けスポーツの場(パタンク、ゲートボール)

⇒ 殆どの班がB地区(特に西側)への配置を提案していました！

アウトドア空間

- キャンプ場
- BBQ場・オープンキッチン
- ドッグラン
- アスレチック
- 菜園

⇒ 多くの班がB地区(特に運河付近)への配置を提案していました！

賑わい拠点空間

- 産直・マルシェ
- 飲食店(カフェなど)
- 周辺の店舗(ウェリントンなど)と連携

⇒ 殆どの班がC地区(まろっこパーク付近)への配置を提案していました！

キッズ空間

- 幼児向け遊具
- 赤ちゃんの駅
- 安全対策(防護柵・ラバー)
- 音楽堂の対策(再整備・撤去)
- 屋内施設

⇒ B地区・C地区両方へ配置する意見が出ています

アート・文化空間

- 瀬戸内芸術祭の会場にする
 - 郷土の彫刻家の作品展示
- ⇒ B・C地区両方へ配置する案、緑地全体へ配置する案がありました

坂出緩衝緑地の課題

第1回ワークショップで議論された内容や現況分析の結果から課題を整理しました。

(1) 安全面・防犯面

- 木々が茂り、街灯も少ないため暗い印象を与えるとともに、防犯面での不安を近隣住民に与えている。
- 交通量の多いさぬき浜街道に隣接しているため、子どもを遊ばせる上で交通事故の不安がある。
- トイレなど緑地内の設備が老朽化している。また、バリアフリーに対応しているトイレが一カ所しかない。
- ベンチなどの設備が不足している。
- 隣接する街区公園の施設(音楽堂)などが老朽化している。



内部の様子



さぬき浜街道に隣接



老朽化したトイレ



隣接する街区公園の音楽堂

(2) 魅力・情報発信

- 暗い印象から利用者も少なく、訪れる目的となるものが不足している。
- 長大な敷地に対して広場の空間が少なく、活動の自由度にも欠けている。
- 坂出北ICのフルインター化に伴い、さぬき浜街道の交通量の増加が予想されるが、生い茂った木々によって遮られており、立ち寄ってみたいと思わせる魅力を十分に発信できる状況にない。
- PRや情報発信も不足している。
- 同じような景色の連続で、魅力が不足している。

(3) 交通アクセス

- 隣接する街区公園を含め、駐車場が不足しており、利用しづらい状況にある。
- 西大浜緑地(B地区)と東大浜緑地(C地区)は運河によって分断されており、現状では運河の周りを歩か、両景橋を渡る必要があるため、東西の回遊性確保の障壁となっている。
- 案内サインや誘導サインが不足している。

坂出緩衝緑地再整備に係る基本的な考え方

課題に対して、「坂出駅周辺再整備基本構想」の重点地区としての方向性を旨とするための基本的な考え方を検討しました。

【課題】

【方向性】

【基本的な考え方】

安全面・防犯面

豊かな自然環境と長大な空間をいかしながら、多様な世代が集い、交流する市民の活動拠点を創出する場

方針1 いつでも、誰でも安心・安全に利用できる緩衝緑地の再生

- 樹木の適切な配置による見通しの確保や街灯の設置によって防犯性を高めるとともに、災害時の活用やインクルーシブデザインの視点も含めた施設・空間整備を検討する。
- 子どもを安心して遊ばせることができるような安全対策をおこなう。
- 良好な維持管理を持続し、心地よく利用できる質の高い空間をつくる。

魅力・情報発信

方針2 坂出市の玄関口となる魅力づくり

- 多様な世代が日常的に集い、交流する市民の活動拠点として、各種スポーツやアート・食・文化、新たな遊び・体験ができる場など市民の居場所づくりについて検討する。
- 坂出市の玄関口として持続的に利用者呼び込む仕掛けづくりと魅力発信をおこなう。
- 坂出市ならではの緩衝緑地再生のテーマやコンセプト、ネーミングを設けることにより、個性があふれ、来訪者に親しまれる緩衝緑地をめざす。
- 住宅地に近い中心市街地に位置する豊かな自然環境と長大な緩衝緑地の特性をいかして、季節感を感じながら過ごすことができる「みどり」の空間としての魅力を高める。
- 緩衝緑地全体のにぎわい創出・サービス向上のため、民間事業者の持つノウハウの活用について検討する。併せて、周辺の子育て支援施設や商業施設等との連携を図りながら緩衝緑地へ人の流れを生み出す。

交通アクセス

方針3 つながりを強化する

- 自家用車や自転車で安全にアクセスできる駐車場・駐輪場を設けるとともに、公共交通との連携を強化し、緩衝緑地全体の利便性を高め、新たな利用者呼び込む。
- 隣接する西運河入船エリアと連携し、坂出駅前エリアとつながる動線(中心軸)を強化し、坂出市の玄関口としての魅力を高める。
- 隣接する街区公園と一体的な整備により、それぞれの回遊性を向上させるとともにゆとり空間を創出する。
- 案内サインや誘導サインによりさぬき浜街道からの視認性を高め、人の流れを生み出す。

再整備の方策

基本的な考え方の3つの方策を実現するための方策を以下に示します。

方針1 いつでも、誰でも安心・安全に利用できる緩衝緑地の再生

樹木の適切な配置

樹木の適切な配置により、良好な見通しと安全性を確保するとともに、良質なみどり環境を創出する。また、樹木の再利用を検討する。

基本的な機能の強化・再整備

老朽化が進んでいるトイレや手洗い場、街区公園の遊具などは再整備を行うと同時にインクルーシブデザインの視点も含めた施設・空間整備を検討する。

有事の際の活用

有事の際の避難場所としての活用を視野に入れた検討を行う。

方針2 坂出市の玄関口となる魅力づくり

ゆとり空間の配置

隣接する街区公園と一体的な整備を行い、各種スポーツやアウトドア活動、健康増進など多様なニーズに対応するゆとり空間の配置を検討する。

利用者の来訪目的となる機能の充実

飲食施設などの休憩スペース、年齢に応じた遊具のある子どもの遊び場、落ち着いてアートや文化を楽しむ空間など、緩衝緑地への来訪目的となるような施設・空間を整備し、にぎわいを創出します。

坂出らしい個性あるテーマ設定

坂出市を舞台としたアニメや特産品(坂出三金時)、ご当地キャラ、緩衝緑地や西運河入船エリアの歴史的背景などを活用し、坂出の魅力を発信する場とする。

民間活力の活用検討

多様化する利用者ニーズに応じ、緩衝緑地全体の魅力向上を図るため、民間活力や周辺の地域資源の活用を検討する。

方針3 つながりを強化する

回遊性の高い散策路の整備

東西(東大浜緑地・西大浜緑地・西運河入船エリア)と南北(坂出緩衝緑地とJR坂出駅)の動線を、歩行環境の改善、案内サインの設置などにより歩いて移動し、楽しむことが出来るよう整備する。散策路沿いには、回遊の楽しみを演出するポケット空間となる魅力スポットの配置を検討する。

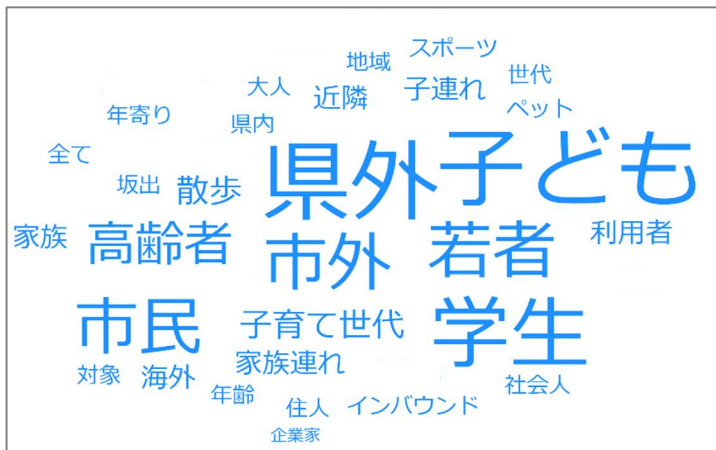
アクセス性の向上

主にさめき浜街道から新たな利用者呼び込むため、駐車場や駐輪場を配置し、循環バスなどの公共交通との連携を図る。

ターゲットと必要な機能の整理

ワークショップに参加された皆様からいただいたターゲットと必要な機能に関する意見を集約し、整理しました。

ターゲット



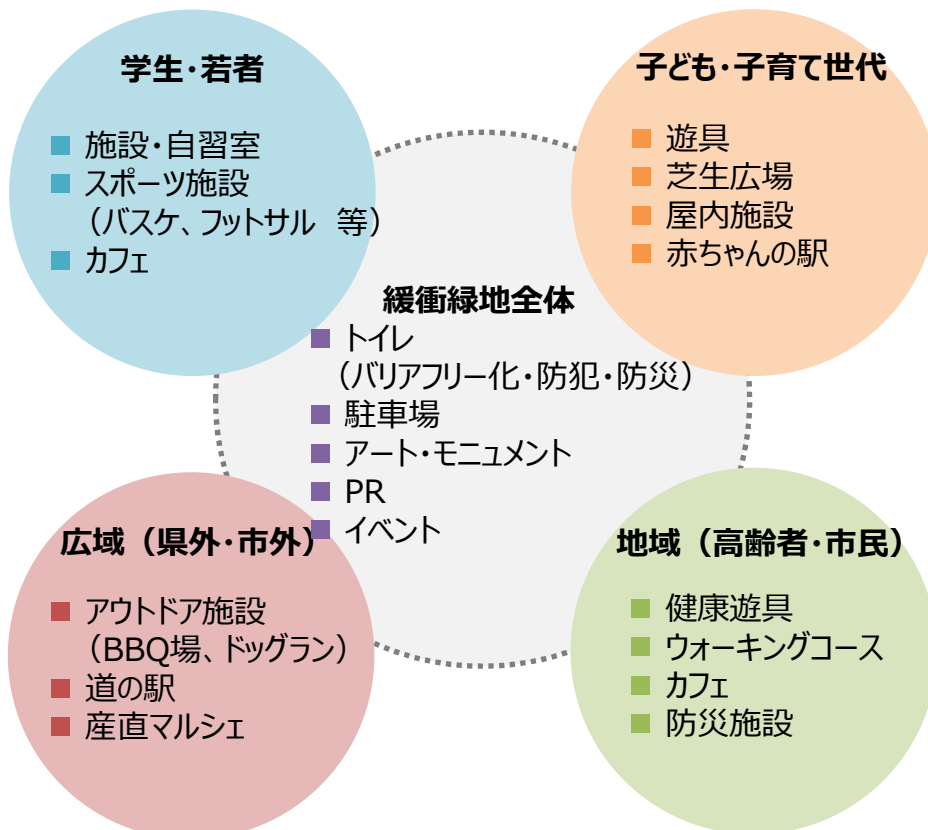
※出現頻度が高い単語ほど文字のサイズが大きくなります
 ※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析
 (<https://textmining.userlocal.jp/>)

- **広域(県外・市外)**
 坂出北ICのフルインター化に伴い、交流人口の増加が予想されるため、県外、市外の人々をターゲットとする。
- **学生・若者**
 市内にある4つの高校をはじめ、複数の小中学校があることから、学生・若者をターゲットとする。
- **子ども・子育て世代**
 中心市街地において、子どもを安心して遊ばせることができる空間が求められていることから、子ども・子育て世代をターゲットとする。
- **地域の人々**
 住宅地に近い中心市街地に位置することから、日常的な利用者である地域の人々をターゲットとする。

必要な機能

4つのターゲット層向けに、“必要な機能”を整理した。

その他にも「坂出市を舞台とするアニメの聖地化」や「新たなネーミングの設定」などの意見が出ており、緩衝緑地全体の再整備に係る**テーマ設定**を行う必要があると考えられる。





ターゲット設定と緩衝緑地活用のイメージ

ワークショップで議論されたターゲットごとの緩衝緑地での活動イメージです。

| | 学生・若者 | 子ども・子育て世代 | 地域の人々 | 広域(市外・県外) |
|--------------|--|--|---|-----------|
| アート・文化 空間 | 文化活動を行う  | アート作品の展示  ※市HPより | もりの美術館  | |

| | 学生・若者 | 子ども・子育て世代 | 地域の人々 | 広域(市外・県外) |
|-----------------------|--|---|---|-----------|
| アクティブスポーツ・ アクティブ空間 | 多様な世代のスポーツ・運動  | 犬の散歩やウォーキング・ジョギング  | 自由に体を動かす  | |

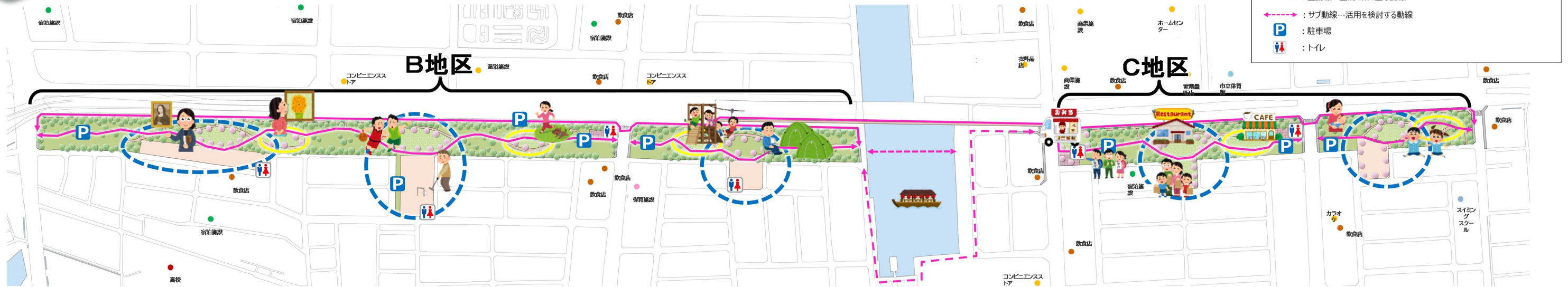
| | 学生・若者 | 子ども・子育て世代 | 地域の人々 | 広域(市外・県外) |
|-------------|--|---|-------|--|
| アウトドア 空間 | 友人・家族と団らん  | 自然と触れ合う空間  | | ペットと楽しむ  |

| | 学生・若者 | 子ども・子育て世代 | 地域の人々 | 広域(市外・県外) |
|-------------|---|--|-------|---|
| 賑わい拠点 空間 | カフェ等の飲食店  | 産直・マルシェなどの商業機能  | | イベントの開催拠点とする  |

| | 学生・若者 | 子ども・子育て世代 | 地域の人々(高齢者・市民) | 広域(市外・県外) |
|-------|--|-----------|--|--|
| キッズ空間 | 遊具や広場での遊び  | | 年齢に応じた遊び場の提供  | 授乳やオムツ替えをする  |

ワークショップでのご意見に基づく空間配置イメージ

ワークショップでいただいた皆様のご意見をイメージ化しました。このイメージを参考に、今後の具体的な再整備に向けた構想を検討してまいります。



| | アート・文化空間 | スポーツ・アクティブ空間 | アウトドア空間 | 賑わい拠点空間 | キッズ空間 |
|------------|---|---|---|---|--|
| イメージ | | | | | |
| 方向性 | 坂らしいアートや文化を楽しむことができる空間 | 多様な世代の市民がスポーツや運動を楽しむことができる空間 | 自然と触れ合うことで、非日常的な余暇活動を楽しむことができる空間 | 坂出緩衝緑地の玄関口として賑わいの拠点となるシンボリックな空間 | 子どもを安心して遊ばせることができる主に幼児～児童向けエリア |
| 配置の考え方 | B地区 豊かな自然環境と長大な空間をいかし、回遊するアート空間を検討する | B地区 既設の街区公園を一体的に活用することでスポーツ施設に必要な敷地確保ができる | B地区 既存の木々や緑と近接する水辺(運河)空間をいかす | C地区 既設のまろっこパークとの連携や坂出駅との動線に近いため | C地区 賑わい空間と一体的に検討することで、ファミリー層が利用しやすくなる |
| 求められる機能 | <ul style="list-style-type: none"> 瀬戸内国際芸術祭との連携 郷土の芸術家の作品展示 アニメなど坂出市にゆかりのあるものの聖地化 | <ul style="list-style-type: none"> 常時スポーツができる空間 需要があり使われるスポーツ施設 誰でも使える複合的な施設 団塊世代がスポーツできる空間 | <ul style="list-style-type: none"> 親子やペットを連れて楽しめる空間 気軽にアウトドア活動ができる空間 | <ul style="list-style-type: none"> 産直・マルシェなどの商業施設 飲食店(カフェなど) 周辺の店舗との連携 | <ul style="list-style-type: none"> 幼児向け遊具 赤ちゃんの駅 安全対策(防護柵・ラバー) 音楽堂の対策(再整備・撤去) 屋内施設(遊具・飲食スペース) |
| 想定される施設・設備 | <ul style="list-style-type: none"> もりの美術館 アート作品 音楽が流れる空間 アートを兼ねたベンチ 高校生の作品展示 触って遊べるモニュメント もりの図書館 坂出今昔展 銅像巡り 創作イベント 自習室 カフェ 休憩室 | <ul style="list-style-type: none"> バスケットコート フットサルコート アスレチック レンタル公園 パタンクコート ゲートボール場 プール スケボーパーク パークゴルフ場 ランニングステーション 健康遊具 インクルーシブ遊具 芝生広場 屋根付き広場 スポーツメーカーとのタイアップ ボール遊びできる広場 アスレチック ひみつ基地 スポーツ用品のレンタル 運べる遊具 | <ul style="list-style-type: none"> キャンプ場 BBQ場 オープンキッチン ドッグラン アスレチック 菜園 エディブルガーデン ベジトラグ 釣り堀 RVパーク(車中泊施設)によるプロデュース サウナ アスレチック小屋 坂出で獲れた魚を売る施設 デイキャンプ場 外が見える屋内空間 アウトドアメーカーによるプロデュース | <ul style="list-style-type: none"> 広場 テラス モニュメント 拠点施設 カフェ 自習室 休憩室 道の駅 市民講座 図書館 レストラン ハンバーガーショップ うどん屋 屋内遊具 子育て支援施設 赤ちゃんの駅 商業施設 キッズスペース シンボリックの建物 店舗 噴水 チャレンジショップ アニメの再現 | <ul style="list-style-type: none"> インクルーシブ遊具 芝生広場 水遊びできる噴水 ドーム広場 ボールで遊べる公園 年齢に応じた遊具 着替えやシャワーが出来る場所 遊べるモニュメント |

※写真の施設、空間等はイメージであり、決定した事業計画ではない。

参加者の感想・コメント

- ・子どもの一時預かりがあったため、参加しやすかった。
- ・子育て世代の意見を聴きたいという本気度が伝わってきた。
- ・様々な年代、職業の方の意見を聴くことができよかった。
- ・普段接することのない年代の人と話をすることができ、良い刺激になった。
- ・坂出緩衝緑地がどういう場所であってほしいかを考えることにより、これからの坂出市がどうあってほしいか、どのようなまちであってほしいかを考える機会になった。
- ・今後もこういった機会があれば参加したい。
- ・学生の参加者も多く、坂出の未来を考える若い世代がいることに安心した。
- ・発言することに慣れていない人でも、自分の意見を伝えやすい雰囲気があり話しやすかった。
- ・それぞれの意見を否定することなく、どんな意見も大切にすることがとても心地よく、積極的に参加できる雰囲気がよかった。
- ・高校生が熱い想いを語る姿が印象的だった。
- ・これからも緩衝緑地が憩いの場となるよう協力したい。

お子様の一時預かりにも挑戦しました。



ご参加いただき
ありがとうございました！



班ごとにそれぞれ真剣にご検討いただきました！



市からの講評・コメント・今後の予定

市民の皆さまと一緒に坂出緩衝緑地の将来ビジョンを考えるべく、全3回のワークショップを開催したところ、当初予定していた30名を大きく上回る48名の方にご参加いただき、たくさんの貴重なご意見をお聴きすることができました。

いただいたご意見をもとに、民間事業者と対話を重ね、民間事業者の知恵やノウハウ、資源を活用し、皆さまとともに描いた将来ビジョンの実現につなげてまいります。また、そこに暮らす人たちが自らの地域の姿を考えるまちづくりをめざしてまいりますので、これからの取組に対してもご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

今後、これまでの検討結果を踏まえ、作成した「坂出緩衝緑地再整備基本計画(案)」について、パブリックコメントを実施する予定ですので、ぜひご覧いただき、ご意見をお寄せください。

坂出緩衝緑地の未来を考えるワークショップへのご参加、本当にありがとうございました。